明るく　仲よく　たくましく　～「心のふるさと」となる　あ・な・た　を大切にする学校～
日仏文化学院パリ日本人学校　平成２６年度　学校だより　第３号

L'arc-en-ciel entre la France et le Japon

平成２６年5月３０日（金）発行　　［文責：河部］

心を柔らかくしてくれるパリ日の子どもたち

日本語としては少しおかしな表現かなという気もしますが、感じ方としてはこのような表現になります。これは、本校の子どもたちと接している自分の感覚を表しています。昨年度もこのような感じはありましたが、学年が一つ上がった年度はじめの子どもたちの意欲の高さが私をしてそのように感じさせてくれているように思います。直接授業で子どもたちと接することが多くない立場の者にとって、子どもと関わることができる場面というのは、一教員としてはとても大切な時間だと考えます。

小１～３年では様々な運動の記録を計っていますが、友だちと競争しながら一生懸命に自分の記録を伸ばそうとする子どもたちの意欲には感心させられます。はじめのうちはどんどん伸びていく記録も、やがて伸び悩みの時期がやってきます。ですが、特に鉄棒については、本当に粘り強く取り組む子どもが多いと感じます。

また、小４～６年では県庁所在地名や首都名に取り組んでいますが、校長室での検定の際にいっしょに応援に来てくれたり、合格した時に一緒に喜んでくれたりする子どももいます。「お母さんと一緒に練習しました！」と、うれしそうに話してくれる子どももいます。

廊下で出会った際も、少し前に会ってあいさつを交わしたばかりのはずなのですが、改めて「こんにちは！」と気持ちのよいあいさつをしてくれる子どもがいます。また、心温まるような行動を見かけた際に、「〇〇さん、感心だね。」と声をかけると、「（ほめてもらって）ありがとうございます。」と返してくれる子どももいます。

さらに、中学部では、教室内の掲示物に次のような作文の文章を見つけました。「ぼくは、中学部に入ってから、新鮮で楽しいことがたくさんあります。…もう一つよかったのは集中力です。ぼくはまだまだ態度が変わっていませんが、先ぱいを見てがんばっていきたいです。最後は、規則正しさです。ぼくは、今まで、一度も規則を破った中学生を見たことがありません。規則正しさを徹底していることこそ、中学部最大の利点だと思います。その規則正しさも身に付けたいです。」(一部抜粋)この言葉は、私ではなく子ども自身の言葉だという点で、より中学部の生徒の正確な実態を示しているように思います。

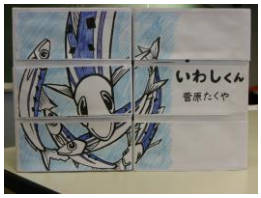
このようなパリ日の子どもたちの姿というのは、もちろん子ども本人の資質もあると思いますが、間違いなく家庭での保護者の皆さんのしつけの賜物だと思います。このような子どもたちに囲まれてエネルギーをもらいながら、ますます頑張らなければと気持ちを新たにさせられる毎日です。

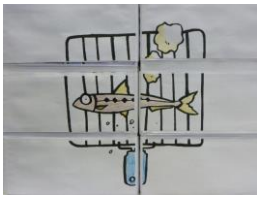
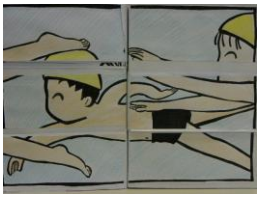
図書ボランティアの皆さんの活動

親師会室でのカードづくり

本校では、昨年度も紹介させていただいたように、数多くの保護者のみなさんが図書ボランティアとして熱心に活動してくださっています。毎月２回程度、終日学校にて読み聞かせやその際に子どもたちに渡していただくカード作り、そして図書室の整理整頓などの活動に携わっていただいています。５月２７日(火)の読み聞かせの時間には“立体ぐるぐる絵本”が登場し、子どもたちから驚きの歓声が湧き上がりました。とても手の込んだつくりになっていて、２つの直方体を合わせるようにしてくるくる回すと、

何周回しても次から次へと絵本が現れてきます。子どもたちも私も４面まででおしまいだろうと思っていたのに、なんと１３面まで物語が続きましたので、話し手のお母さんがくるくる回されるたびに、子どもたちからの大きな歓声が響いたというわけです。そして、その読み聞かせの後は、次回のためのカード作りや図書室の環境整備といった活動に取り組んでいただきました。本年度から新たに参加してくださった方もおられ、大変心強く思っています。今後とも、子どもたちの読書活動の推進のためによろしくお願いいたします。（↓下のような絵が、１３枚展開されました。）



文部科学省のホームページ

在外で勤務していますので、国内の教育状況を把握する意味からも文部科学省のホームページを閲覧することがしばしばあります。教育に関する様々な会議の内容についてもとても詳しく掲載されており、興味深く読んでいます。その中で興味をもった内容については、派遣教員に配信することもあります。在外に勤務していますので外国語活動・英語教育に関する記事は気になりますし、今後の教育界の流れのことを考えると道徳教育や土曜日授業といったことにも目が向きます。そのような中、さまざまな統計・調査の結果も掲載されることがあります。最近目についたのが、都道府県別の公立小中学校の普通教室におけるエアコンの設置率でした。最高は東京都の９９．９％で、最低は北海道の０．５％ということです。その中で興味深かったのが、隣接県間の大きな差異です。例えば、東京：９９．９％ＶＳ千葉：２４．３％、香川８１．０％ＶＳ愛媛４．６％などです。このような数字からは、ただ単に気候・気象面の要因だけではなく、教育、政治や経済、その他もろもろの側面があろうことが予想されます。なお、この調査は３年ごとに実施されているそうですが、平成２３年の全国平均値１６．０％が平成２６年には約２倍の３２．８％に増加しているということで、日本の夏が一段と暑くなっていることを物語っているようです。

６ 月 の 行 事 予 定 表

１(日)		１７(火)	クラブ（小）
２(月)		１８(水)	
３(火)	委員会（小）	１９(木)	
４(水)		２０(金)	高校説明会（中）
５(木)		２１(土)	
６(金)		２２(日)	
７(土)		２３(月)	読み聞かせ（図書ボランティア）
８(日)	英検（一次）	２４(火)	期末テスト（中：～２５日）　クラブ（小）
９(月)	「Lundi de Pentecôte（祝日）」	２５(水)	社会見学（小６：自然史博物館）
１０(火)	読み聞かせ（図書ボランティア）	２６(木)	
１１(水)	運動会総練習	２７(金)	
１２(木)	社会見学（小３：モンティニー市）	２８(土)	
１３(金)	運動会前日準備（下校時刻が変わります）	２９(日)	
１４(土)	運動会	３０(月)	
１５(日)		＊本年度の１学期の終業式は、例年よりやや遅く、７月２４日（木）となります。	
１６(月)	「振替休業日」(6/14)		